

(社福) 石川整肢学園 放課後等デイサービス たいむ 支援プログラム

法人理念	1. 至誠の心 誠の心を持って思いやりのある施設・病院づくりに努めます。 2. 信頼の心 信頼される質の高い医療・福祉サービスで地域に貢献します。 3. ノーマライゼーションの心 すべての人が等しく豊かに安心して暮らすことが出来る社会づくりに努めます。		
支援方針	障がいのある学齢児が、生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう、児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導及び訓練を行い余暇の充実を図る。		
営業時間	月曜日から金曜日 午前10時00分から午後6時00分まで 土曜日及び祝・祭日、長期の学校休業日 午前9時00分から午後5時00分まで	送迎実施の有無	有

プログラム	支援内容 (5領域)		
朝の会	【認知・行動】【健康・生活】【人間関係・社会性】 当日と一緒に過ごす利用児や職員を紹介し、1日のスケジュールの確認（絵カードを使用して予定をわかりやすく掲示）を行い、見通しを持って安心して過ごせるよう支援します。 児童は交代で司会を行い、役割を任されることで責任感や達成感を感じられるよう支援します。		
制作活動	【運動・感覚】【認知・行動】 ハサミ、のり、絵の具、色々な素材を丸めたり破ったりなどの手指を使った作業の提供を行い、手先の巧緻性を高めます。また、個々の感性を形に表す手段として用い、自己表現力の向上を促します。		
クッキング活動	【人間関係・社会性】【認知・行動】 作業を分担して協力するなど、他児と一緒に活動を行うという経験を促します。 自分たちで食べ物を作る楽しさを体験し、食事や調理に対する関心を高めます。		
ダンス リトミック	【運動・感覚】 走る、くぐる、ジャンプなど、音楽に合わせて様々に身体を動かす時間を設け、自身の身体の使い方や機能の向上・維持を促します。		
余暇活動	【言語・コミュニケーション】【認知・行動】 一人ひとりの好きな遊びを、こども同士や職員との関わりを通して一緒に見つけ、楽しみを増やし深めます。 長期休暇時には、プリント課題や学習に取り組む時間を設け学習意欲を深めます。		
昼食 おやつ	【健康・生活】【人間関係・社会性】 他者と一緒に食べる楽しさを感じながら食事ができるよう支援します。 食べる際の姿勢保持、お箸、スプーン、フォークの使い方の支援を行います。		
帰りの会	【人間関係・社会性】【言語・コミュニケーション】 他児とともに同じ空間で参加できることや、発表の順番を待つなど、集団活動でのルールを学ぶ支援を行います。また、呼名に対する応答や職員・他児とのやり取りを通じ、人との関わりを楽しみます。		
家族支援			
送迎時や連絡帳を通して家人との情報共有を行います。相談や情報をいただいた時には速やかに対応し、必要に応じて事業所内外の支援者とつながり解決に向けて動きます。			
移行支援			
児童本人や家人、学校・関係各機関での意見や希望をもとに、放課後や休日の過ごしにおいて放課後等デイサービス以外での過ごしが必要・可能であるかを考え、地域との連携・移行を一緒に考えていきます。			
地域支援・地域連携			
学校や相談支援専門員などと連携し担当者会議を開催し、児の支援目標を共有して各機関との連携を図ります。また地域自立支援協議会に参加し、地域の情報取得や発信につなげていきます。			
職員の質の向上			
定期的に職員ミーティングを開き、児へのかかわりについて情報共有に努めます。また事業所内外の研修に参加しスキルの研鑽に努めます。年に1度、保護者及び職員アンケートを実施し、支援の振り返りの機会を設けています。			
主な行事等			
制作／クッキング／クリスマス会／卒業を祝う会／秋まつり／避難訓練 など			